

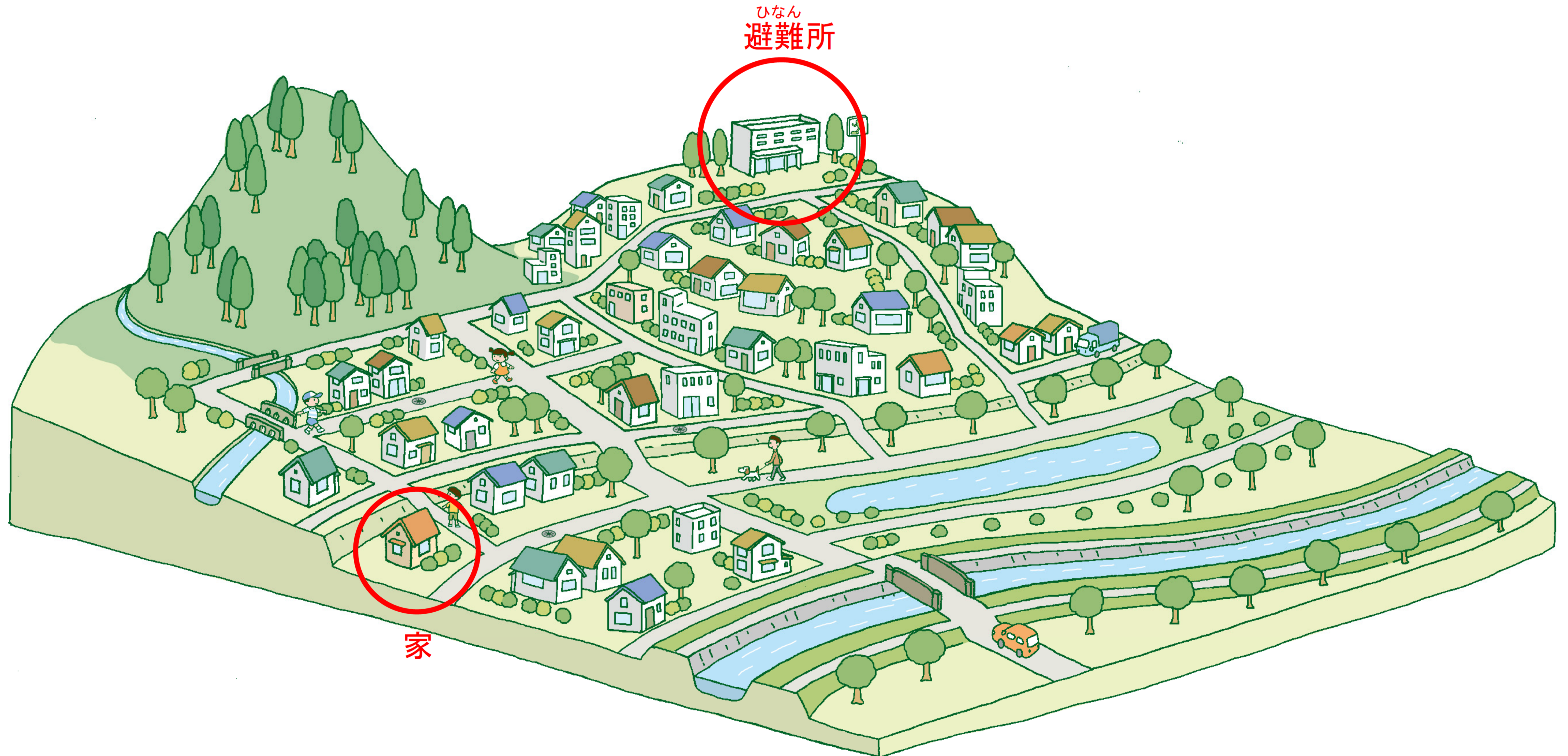
「自然災害から暮らしを守る」

②水害に備えてできること(後半)



# 大雨のときの避難ルート

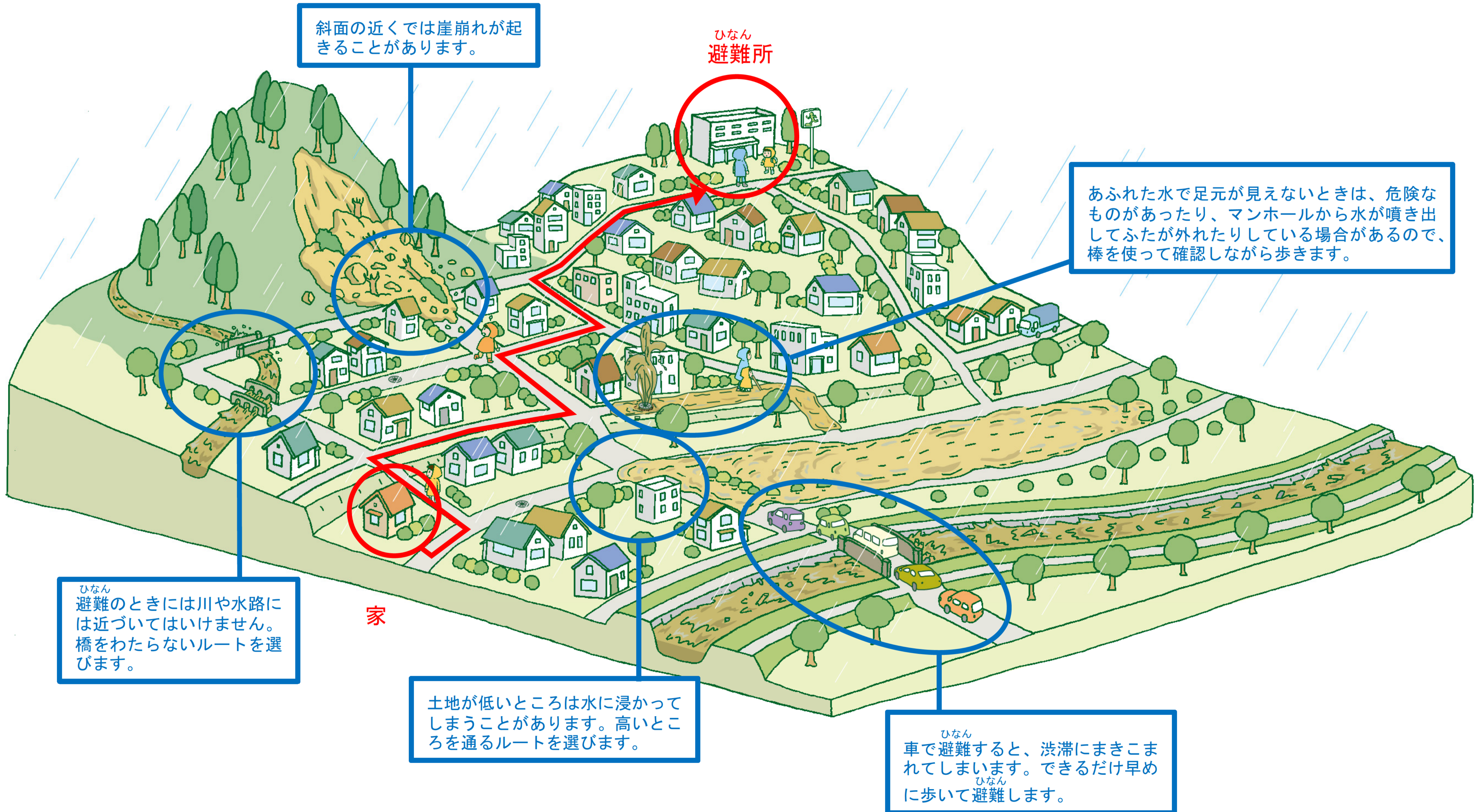
台風などの大雨のときには、避難をしなければならないことがあります。避難するときには、なるべく安全なルートを選ぶことが必要です。避難するときに危険な場所に×印をつけて、イラストの「家」から「避難所」まで安全な避難ルートを考えて、線で結びましょう。





# 大雨のときの避難ルート

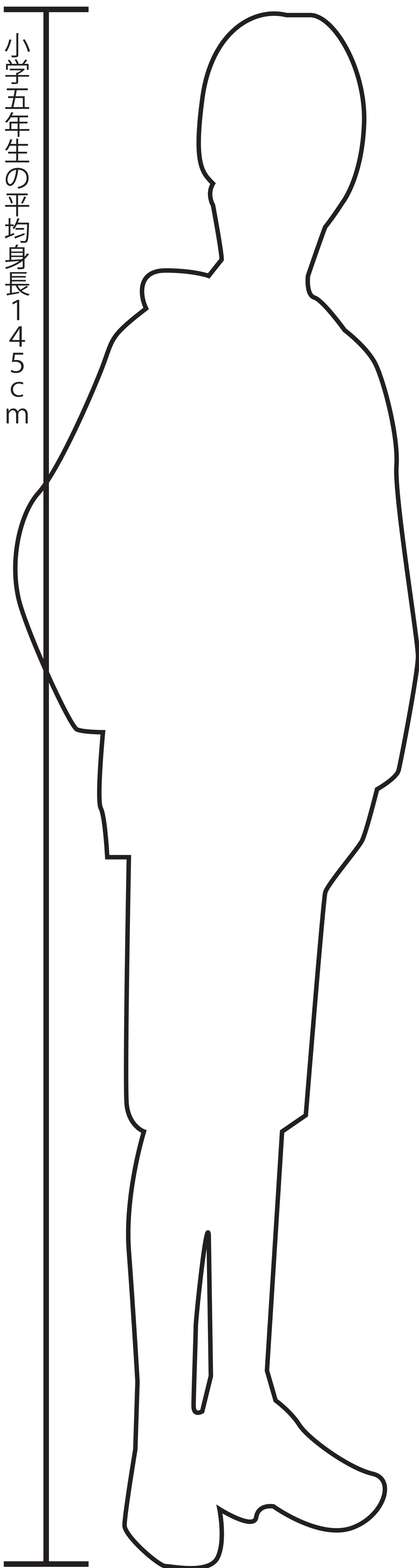
台風などの大雨のときには、避難をしなければならないことがあります。避難するときには、なるべく安全なルートを選ぶことが必要です。避難するときには危険な場所に×印をつけて、イラストの「家」から「避難所」まで安全な避難ルートを考えて、線で結びましょう。





# 水の高さを体感してみよう!

小学五年生の平均身長145cm



150 cm

140 cm

130 cm

120 cm

110 cm

100 cm  
(1 m)

90 cm

80 cm

70 cm

60 cm

50 cm

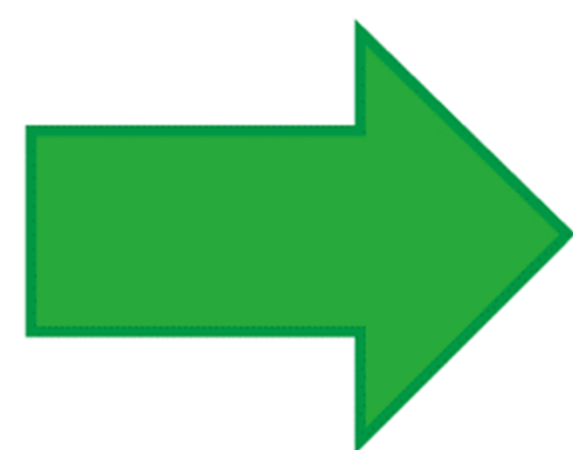
40 cm

30 cm

20 cm

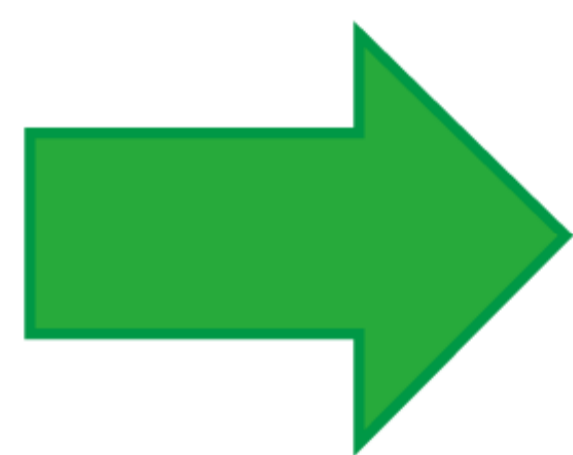
10 cm





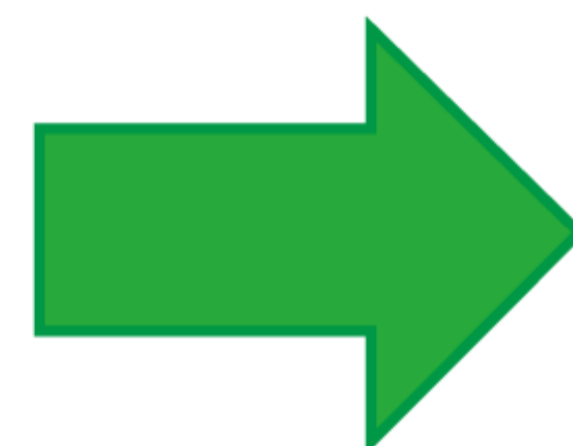
命を守る防災教育イラスト





命を守る防災教育イラスト





命を守る防災教育イラスト



「自然災害からくらしを守る」

②(後半) 補足教材



# 水害時のまちの様子のがい

水害が起きると、まちの様子はどのように変わのでしょうか？いつものまちと比べて、ひなんするときに危険なところに赤色で○印をつけましょう。また、○印をつけた部分について、危険な理由を、イラストの下の枠線の中に書きましょう。



いつものまち



水害時のまち

危険な理由

---

---



# 水害時のまちの様子がちがい

水害が起きると、まちの様子はどのように変わのでしょうか？いつものまちと比べて、ひなんするときに危険なところに赤色で○印をつけましょう。また、○印をつけた部分について、危険な理由を、イラストの下の枠線の中に書きましょう。



いつものまち



水害時のまち

危険な理由

Blank space for writing the reasons for the dangers.



洪水-2

**②逃げる決断ができる**  
**災害の種類：洪水**

解説：

自宅が浸水していなかったのに逃げなかったが、浸水して逃げようと思ったときには水圧でドアが開かず溺れる。

(子ども向け解説)

ドアの外に30cm水がたまると、ドアが開かなくなってしまうよ！

⇒家の周りが水に浸かる前に安全な場所に逃げよう！





洪水-4

**②逃げる決断ができる**  
**災害の種類：洪水**

解説：

自宅が浸水していなかったのに逃げなかったが、浸水して逃げようと思ったときには足下が見えず、マンホールや用水路に落ちて溺れる。

(子ども向け解説)

足下が見えない中歩くと、マンホールや水路に気づかず落ちてしまうことがあるよ！  
⇒家の周りが水に浸かる前に安全な場所に逃げよう！





洪水-3

**②逃げる決断ができる**  
**災害の種類：洪水**

解説：

自宅が浸水していなかったのに逃げなかったが、浸水して逃げようと思った時には水が膝まで浸かり、歩行が困難になり溺れる

(子ども向け解説)

水がひざまでの深さになると、歩くのが難しくなってしまうよ！

⇒家の周りが水に浸かる前に安全な場所に逃げよう！

